

誰もが利用しやすい図書館

であるために

市立図書館では、目が不自由な人など、通常の活字による読書が困難な人に利用していただけるよう、大きな字で書かれた図書や点字・録音による資料の貸し出しなどを行っています。



一般成人室

〈大活字本〉

サイズの大きな文字で書かれて出版されている図書です。一般成人室には、大活字本を集めたコーナーがあり、貸し出しもしています。



〈拡大読書器〉

手元に置いた資料を拡大してモニターに映します。ズームや白黒反転などの表示もできます。

館内での読書にご利用ください。



点字・録音資料室

〈点字資料〉(※)

一般書、専門書、絵本など、点字で書き表された本をそろえています。



〈録音資料〉(※)

耳で聴いて読書ができるように、資料の文字・写真などの内容を音声化し、CDなどに録音したものです。目が不自由な人だけでなく、上肢の障害によって本が持てない人などにも利用していただけます。

※点字資料や録音資料をご利用いただくには、別途、点字・録音資料室への登録が必要です。登録後、来館が困難な人には、郵送(無料)により貸し出しをします



〈リーディングサービス(対面読書)〉

職員または図書館協力者(下記参照)が、その場で読み上げるサービスです。また、調べものがあれば、随時お調べします。プライバシーに配慮した別室で行います。

点字・録音資料室の事業は「図書館協力者」の皆さんに支えられています

図書館協力者とは、市立図書館でリーディングサービスや点字資料・録音資料の製作を行う人のことです。現在、「点訳グループくすの木」と「四日市録音奉仕の会」の2グループ、計60人を超える人が活躍しています。

点訳・音訳に関する講座も開催しており、障害に対する理解の普及を図りながら、共に活動していただける人の確保に努めています。



休館と再開のお知らせ

市立図書館は、館内工事のため、現在は休館しています。

1月30日(火)から再開します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

